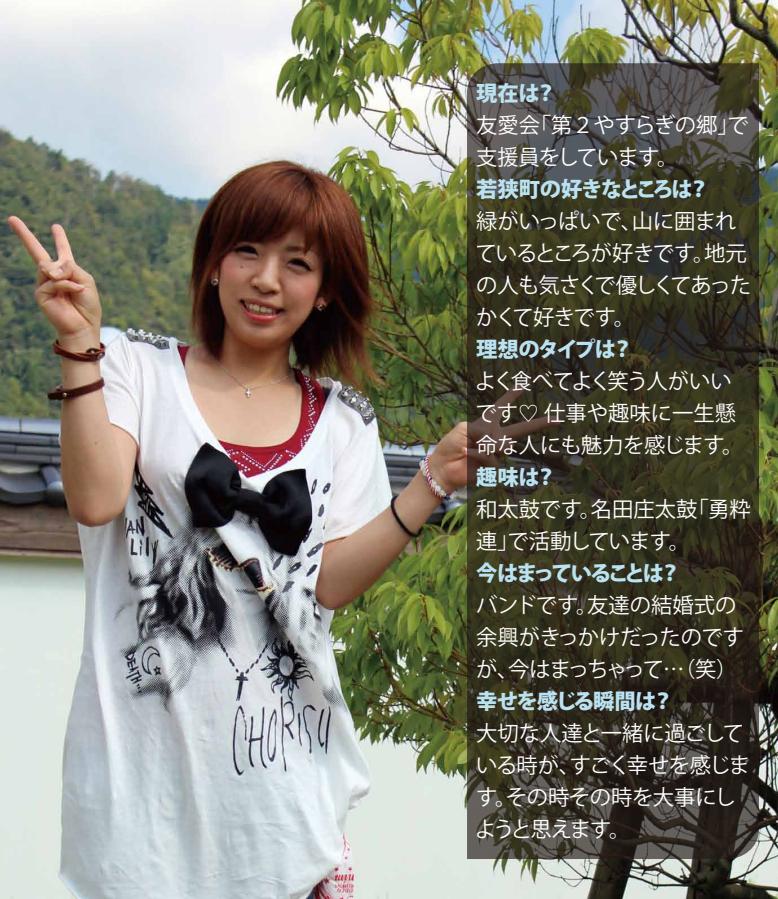




現在は?
友愛会「第2やすらぎの郷」で支援員をしています。

若狭町の好きなのは?
緑がいっぱいで、山に囲まれているところが好きです。地元の人も気さくで優しくあったかくて好きです。

理想のタイプは?
よく食べてよく笑う人がいいです♡ 仕事や趣味に一生懸命な人にも魅力を感じます。

趣味は?
和太鼓です。名田庄太鼓「勇粋連」で活動しています。

今はまっていることは?
バンドです。友達の結婚式の余興がきっかけだったのですが、今はまっちゃって…(笑)

幸せを感じる瞬間は?
大切な人と一緒に過ごしている時が、すごく幸せを感じます。その時その時を大事にしようと思います。



宇野 朋子
Tomoko Uno
若狭町脇袋 26歳
A型 おとめ座(独身)

和太鼓 頑張ってます!



現在?
JA敦賀三方三十三支店で窓口・購買業務をしています。今は農繁期で忙しい毎日ですが、お客様のために頑張ります。

若狭町の好きなのは?
地元の歴史にちなんだお祭りがあるところです。

理想のタイプは?
自分の趣味に本気になれる人ですかね…

趣味は?
フットサルです。

今挑戦してみたいことは?
サーフィンがしたいです!

今はまっていることは?
皆でわいわいバーベキューをすることです。

鳥浜 大好きです!

小堀 拓也
Takuya Kohori
若狭町鳥浜 27歳
A型 かに座(独身)



わかさ 社協だより

vol.28
2012年 10月23日発行




若狭町卓球スポーツ少年団のみなさん

若狭町卓球スポーツ少年団

登録メンバー 56名
(小学生41名・中学生15名)

指導者
玉井茂博、藤内豊博、古川善人、山本岩雄、宇野信彦 他5名

練習日
毎週木曜日
19:30~21:00

練習場所
上中体育館

主な大会
福井県スポーツ少年大会
若狭卓球選手権大会

昭和52年4月に上中町スポーツ少年団卓球部として発足し、今年で35年目を迎えました。もともとは卓球好きの大人が、数人の子供達と卓球を始めたことがきっかけであると聞いています。35年経った今でも「卓球を好きになる」という目標は変わることなく、毎回楽しく活動しています。

練習は毎週木曜日ですが、夏・冬休みに活動はせず、実際の練習は年間35回程度です。そのため大きな大会に出ることもありませんが、「ラリーが10回続くようになった」「スマッシュが初めて決まった」など、小さな目標達成や喜びがたくさんあります。わずかではあっても、技能が向上する喜びや仲間と競い合う楽しさを感じられるよう指導し、それらの積み重ねによって卓球好きの子供達を育てていきたいと考えています。

現在、指導者は10名ですが、その指導者の中に以前の団員が含まれるようになってきました。今後も、当団で活動した子供達が指導者として参加してくれることを期待しています。

また、これだけ長い間活動を続けることができたのも、母集団である保護者の方の理解と協力があつたからこそと思っています。子供達の入団をきっかけに、保護者の方も卓球を理解しようとしてくださることが嬉しいです。

“子供も大人も卓球を理解し好きになる”その輪が広がっていくことが、私たち指導者の願いでもあります。



ボランティアの楽しさ発見!!

ちょっとしたボランティア“ちょボラ”を 広めよう! ～ボランティアの日イベント～

■ボランティアの日

若狭町では、福井県がボランティア月間と定めている9月に合わせて、町内でもボランティア活動を盛り上げていこうと9月の最終日曜日を「ボランティアの日」としています。この「ボランティアの日」は、住民のみなさんのボランティア意識の向上とともに、ボランティア活動に参加するきっかけづくりを目的としており、若狭町社協でもさまざまなイベントや講座、住民のみなさんへのボランティア啓発活動を行っています。

今年で4回目を迎える「ボランティアの日」。今年は9月30日（日）に昨年同様、パレア若狭・いずみ・五湖の郷の各事業所を会場として「ちょっとしたボランティア“ちょボラ”を広めよう!」と題し、それぞれオムライス

づくり・パンづくり・寄せ植え教室を開催しました。そして、各教室で作ったものを参加者が日頃気にかけている方（ひとり暮らし高齢者の方や障がいをお持ちの方、外出困難な方など）にプレゼントするという“ちょボラ”活動を行いました。「ボランティアの日」当日は、大型の台風17号の接近により、外が豪雨となり開催が危ぶまれましたが、子どもから大人まで3会場合わせて76名という多くの方にご参加いただきました。

■ふわとろ♪ オムライスづくり

パレア若狭事業所では、和伊和伊亭の竹中淳二氏を講師にお招きし、おいしいオムライスの作り方、名店の味の秘訣を伝授していただきました。先生のデモンストレーション後、それぞれのグループにわかれてオムライスづくりを始めました。参加された方々同士

で教え合い、協力しながら、ときには先生のアドバイスをいただきながら、一生懸命オムライスを作っていました。ふわとろ卵にすることが難しかったようですが、おいしそうなオムライスができあがりました。

■サクふわパンづくり

いずみ事業所では、レビア内の焼きたてパンの店「フレンド」より川端正二氏をお招きして、あんぱん・メロンパン・ドーナツの3種類を作りました。参加されたみなさんは、先生の手から素早くきれいに形作られていくパンを見て、「すごい!! 見ていると簡単そうに見えるけど…」と感嘆と不安が入り混じった声を上げていました。実際作ってみると、それぞれでコツをつかみ、自分なりの個性豊かなパンができあがりました。また、パンを入れるラッピングづくりにも挑戦し、こちら一人ひとりの想いがこもったオリジナルのラッピングが完成しました。

■初心者でも簡単!! 寄せ植え教室

五湖の郷事業所では、青池庭園より青池かをり氏をお招きし、先生のご指導のもと苔玉と鉢植えを作りました。和気あいあいとしながらも、みなさん集中してもくもくと苔玉と鉢植えを作っていました。苔玉は、丸く固めた土に苔を巻いていく作業が難しかったようですが、初心者の方でも短時間でかわいい苔玉ができました。鉢植えは先生が準備してくださった花のなかから

好きなものを選び、参加されたみなさんそれぞれが思い思いにきれいで立派な鉢植えを完成させていました。苔玉も鉢植えも、すぐにでも飾りたくなるようなかわいいものができました。

そして各教室終了後、各々が作ったものを気にかけている方へ届けるちょボラ活動を行いました。プレゼントするものの一つひとつには、参加された方々の贈る方に対する愛情がたくさんこもっていました。贈られた方からも「ありがとう」と嬉しい声をいただいたそうです。

■「楽しさ」からの スタート!!

今回のイベントでは、参加された方々から「楽しかった」という声をたくさんお聞きしました。ボランティア活動は、ボランティア自身が楽しみながら活動することが重要です。つい、相手のことばかり考えて見落としがちですが、実はとても大切なことなのではないでしょうか。ボランティアをする楽しさを体験すれば、あなたもきっとボランティアの魅力に引き込まれること間違いなし!!



誰にでもできる! 楽しいレクリエーションボランティア講座開催!!

「どんなボランティアがあるの?」「ボランティアに関心はあるけれど、何を始めていいかわからない」となかなか一歩が踏み出せない方、「ボランティアって楽しいの? ただの自己満足じゃないの?」とボランティアに対して半信半疑な方。そんなあなたに向けたピッタリの講座を開催します!

誰にでもできる・楽しいレクリエーションボランティア。その名のとおり、初心者でも簡単に、明日からでもできるレクリエーションを講師の方から実践を交えて伝授していただきます。ボランティア自身が自然と笑顔になれる、目からウロコのボランティア講座を体験してみませんか!?

この講座は、町内の各関係機関が一体となり、福祉と文化の融合、そしてその増進を目的として年に1回開催している「ハート&アートフェスタ2012」のプログラムの一つとして実施します。

日 時：平成24年11月18日（日）
10：30～12：30（予定）
場 所：パレア若狭 デイホール

講 師：木下 あこや 氏
現永平寺町ボランティアセンター運営委員。運動指導士の資格をもち、軽快なトークと輝く笑顔で、参加者とともに楽しく笑いが絶えない講座を実践し、多くの人にボランティアの楽しさを伝えている。

お問い合わせ

若狭町ボランティアセンター
（若狭町社会福祉協議会いずみ事業所内）
電話：0770-45-2837 担当：満田

多くの方のご参加、
お待ちしております!!





赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめの一步となるはずです。

ひとり、ひとりのやさしさが、あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます。

～共同募金運動がスタートしました！～

今年も10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉にはじまりました。60年以上の歴史をもつこの共同募金運動は、住み慣れた地域の中で誰もが家族やまちの一員として普段の暮らしを続けられるよう、身近な地域の様々な活動を応援するための募金です。

近年、大規模災害や子ども・高齢者等を対象とした犯罪など、地域住民のつながりの大切さを感じる出来事が増えていますが、みなさんのあたたかい心がこめられたこの募金は、様々な方への支援活動や、地域のつながりや絆を強める活動など、まちを良くする活動に使われます。また、県内の広域で活動する団体の支援や、大規模災害発生時の支援準備金としても活用されます。

今年度もみなさまのやさしさをつめこんだ、お心いっぱいの募金をお願いします。

今年度の募金目標と使い道

募金目標額（若狭町）	助成計画	
4,700,000円	平成24年度歳末たすけあい事業費	1,500,000円
	事業内容	障がい者交流会事業（ふれあいの集い）、障がい児激励事業（クリスマス会） ひとり暮らし高齢者交流会事業、ひとり暮らし高齢者生花贈呈事業、 介護者リフレッシュ事業、歳末たすけあい配食事業 など
	平成25年度地域福祉事業助成	2,473,000円
	事業内容	小地域福祉活動推進事業（モデル集落への助成、研修会の開催、活動の支援） 福祉団体等活動支援事業（集落、グループ、団体等への助成） 福祉教育・児童育成支援助成事業（小・中学校、保育所（園）等への助成） など
	広域助成金（福井県共同募金会へ）	727,000円

若狭町共同募金委員会では、幅広く「自分のまちを良くする活動」を応援したいと考えております。

今後もそういった活動を掘り起こしながら、まちを良くする取り組みを一つでも多く支援することで、誰もが住みやすい福祉のまちづくりを目指します。



シーズ

もっと知りたい！福祉サービス！！

リハビリテーションのあれこれ

リハビリテーションを利用するには…??

介護認定を受け、要支援1以上・要介護1以上と判定された方で、主治医が必要と認めた場合に受けることができます。

まずは、ケアマネジャーや主治医に相談しましょう。



リハビリテーションって？

機能回復を目標とする医学的リハビリテーションと、障がいをもった方に合わせて環境を調整したり、社会に働きかける社会的リハビリテーションがあります。いずれも、「人間としてふさわしい状態に戻すこと」を意味しています。

単なる機能回復ではなく、「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」が大切で、そのために行われる全ての活動がリハビリテーションになります。それには、専門職だけでなく、様々な職種の方が関わり、さらに、ボランティアや家族の支援が必要となります。



通所リハビリテーション

【デイケア】と言われています。介護老人保健施設・病院・診療所等の医療施設に通い、通所リハビリ計画に従って、理学療法や作業療法等のリハビリテーションを受けることができます。リハビリだけでなく、食事や入浴といった生活援助サービスを合わせて受けることができ、介護者の負担軽減にもつながります。



介護保険では通所リハビリと訪問リハビリがあります。

訪問リハビリテーション

通所リハビリを受けることが困難な方に対して、自宅という住み慣れた環境の中でリハビリを行うことで、より良い生活を送ってもらうための支援サービスです。日々の生活リズムの中で、身の回りのものを使いながら、体調や状態に合ったリハビリができます。（介護保険外でも主治医が必要と認めた場合は医療保険で受けることもできます。）



どんな人がリハビリしてくれるの？



看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の有資格者が担当します。

理学療法士（PT）：日常生活に必要な基本動作を行う機能の維持・回復を行う

作業療法士（OT）：心身の機能や社会適応力の維持・回復を行う

言語聴覚士（ST）：発声や発語等の言葉の訓練・嚥下機能訓練等を行う

サービス事業所のご案内

口通所リハビリテーション

・介護老人保健施設ゆのみ
（45-3200）

口訪問リハビリテーション

・上中病院（62-1188）

・訪問看護ステーション美方
（45-2837）

※ 町外にもサービスを利用できる事業所があります。



赤い羽根共同募金
10月1日（月）～12月31日（月）

「きば〜ろ向笠」大博覧会デー〜合言葉は楽しい向笠！輝く向笠！躍動する向笠！〜

向笠区では、今年度より若狭町社協が実施している「小地域福祉活動推進モデル事業」の指定を受け、住民による地域福祉活動を推進し集落を盛り上げるためさまざまな活動を企画中です。

その第一弾として、向笠区の伝統と魅力を再認識し、これからの世代へ伝えていくことを目的に、全区民協力による歓迎イベント『きば〜ろ向笠』大博覧会を開催します！

大博覧会当日は、懐かしい向笠の伝統料理コーナーや昔遊びコーナー、展示コーナーなどがあり子どもから大人まで楽しめること間違いなし!!みんなで向笠の魅力をたっぷり味わいませんか!?



【日 時】平成24年10月28日(日)
10:00～15:00(雨天決行)
【会 場】向笠縄文文化伝承館・管理所・テント広場

【主 催】「きば〜ろ向笠」実行委員会
『楽しい向笠!輝く向笠!躍動する向笠!』を目指した区運営に努めています。

食文化部門

「懐かしい向笠の味をほおばろう!もう一度」
向笠伝統の梅を使ったオリジナル料理があります。喫茶もあるよ!

展示部門

「来て!見て!ビックリ!向笠の宝」向笠の遠い歴史を感じる文化財
や懐かしの写真、住民のみなさんが制作した作品を展示します!

向笠マーケット部門

「人とつながる向笠マーケット」バザーも予定しています!
あなたのほしいものが安く手に入るかも。

昔遊び部門

「みんな集まれ!手作り遊具で遊ばんか〜!」
竹馬、お手玉、おはじき…たくさんの昔遊びが体験できるよ!!

あなた好みのウエディングは?

今年度、未婚の女性の方を対象にイベントを開催します!

【日 時】平成24年12月8日(土)
10:00～15:00
【場 所】アルファプランカST等
【内 容】アルファプランカST見学、ドレス試着、軽食、ミニ講演
【主 催】婦人福祉協議会

婦人福祉協議会って?

Q.どのような団体?
A.婦人福祉の増進と併せて、地域の福祉進展に寄与することを目的に活動しています。(会員:125名)

Q.年間の活動は?
A.結婚相談の開催(奇数月の第2火曜日、地域福祉センター泉にて)
奉仕作業(地域福祉センター泉、五湖の郷)
研修旅行(特別養護老人ホーム、児童養護施設等)
合同研修会(高浜、おおい、若狭、美浜町)
ハート&アートフェスタにて赤飯の販売
クリーンセンターでのペットボトルの選別作業

【問い合わせ先】
若狭町婦人福祉協議会 TEL:0770-45-0366 担当:千田 要子

♡被災地で使われます♡

このたび若狭町婦人福祉協議会のみなさんより「被災地で役立ててほしい」とタオルの寄付をいただきました。これらのタオルは「何か被災地のために活動できないか」という思いから、若狭町婦人福祉協議会役員の方々が中心となり全会員に呼びかけを行ない集められたものです。

心のかもったご寄付をありがとうございました。寄付していただいたタオルは、陸前高田市災害ボランティアセンターへ送らせていただきました。被災地でのタオルなどのニーズは高く、被災された方々だけではなく現地で活動するボランティアさんのためにも使われるそうです。

「被災地のために何かしたい」という方がいらっしゃいましたら、お気軽に下記事務局までご相談・ご連絡ください。

【例えば…】

- ・支援物資を送りたい
- ・現地でボランティアをしたい など



【問い合わせ先】

若狭町ボランティアセンター
(若狭町社会福祉協議会いずみ事業所内)
TEL:0770-45-2837 担当:満田

認知症介護公開講座

認知症になっても、その人らしく生きることができます。「初期の認知症の方にみられる症状」は「加齢による症状」と見分けがつきにくいものです。発見と対応が遅れないよう、認知症を正しく理解しましょう。

【日 時】平成24年11月4日(日)
13:30～15:45 ※開場 12:30～

【会 場】福井県自治会館2階「多目的ホール」
(福井市西開発4丁目202番1)

【参加費】無料

【対象者】一般の方、民生委員、福祉・医療施設職員等

【定 員】200名

【申 込】電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。
※10月26日(金)締切

【内 容】講 演:「認知症を正しく理解するために」
講 師:敦賀温泉病院 理事長・院長 玉井 顯 氏
座談会:「認知症とともに生きる」
パネラー:敦賀温泉病院 理事長・院長 玉井 顯 氏
認知症の人と家族の会福井支部

【問い合わせ・申し込み先】

福井県介護実習・普及センター
TEL:0776-24-0086 FAX:0776-24-0063
Eメール:kaigo@f-shakyo.or.jp



楽・らく介護講座

介護実習・普及センターでは福祉用具を使い、介護する人もされる人も、負担の少ない楽らく介護法をお教えします。介護が必要になったときあわてないように、具体的な介護の知識・技術を学びましょう!!



受講生随時募集!
男性、ご夫婦おそろいで
受講大歓迎!

【場 所】嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター
(小浜市白鬚112 白鬚再開発ビル3F)

【参加費】無料

～腰痛にならないための 体の起こし方～

移動介助は、腰痛を引き起こしたり、介護者の体を痛める危険性があります。

寝返り、起き上がり、立ち座りなど、負担の少ない方法を学びましょう。

【日 時】平成24年11月14日(水)
13:00～15:30

～気持ちのよい排泄のお世話～

「しもの世話」は、する側もされる側も心を痛めるお世話です。

オムツの種類や上手なあて方など、さりげなく、すばやく行えるコツを学びましょう。

【日 時】平成24年12月7日(金)
13:00～15:30

【問い合わせ先】
嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター TEL:0770-52-7832 FAX:0770-52-7834

ふれあいの集いボランティア募集!～あなたのお力をお貸しください～

若狭町社協では、だれもがともに暮らし、ともに生きるノーマライゼーションの理念のもと、すべての人にやさしいまちづくりを推進するため、障がいをお持ちの方が社会参加・交流する場として『ふれあいの集い』(障がい者交流会)を開催しています。

そこで、当日スタッフとしてご協力いただけるボランティアさんを募集しています。
参加希望、関心がある方は下記までお気軽にお問合せください。



【日 時】平成24年12月2日(日)10:00～16:00
【場 所】地域福祉センター泉(若狭町井崎40-80)

【内 容】当日スタッフ(食事の配膳、介助、後片付けなど)
【問い合わせ先】若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所

【募集締切】平成24年11月9日(金) TEL:0770-45-2837 担当:満田

助成金情報

～平成25年度キリン・子育て公募助成～

【助成対象となる活動】
地域における子育てに関わるボランティア活動
「地域」「子育て」「ボランティア」の3つのキーワードに合致するもの
【助成対象となる団体】
民間団体で4名以上のメンバーが活動する団体・グループ
【助成対象となる活動期間】
平成25年4月1日～平成26年3月末日

【助成金額】
1件(一団体)当たりの上限額 30万円
【申込受付期間】
平成24年9月18日(火)～11月11日(日)
【問い合わせ先】
公益財団法人 キリン福祉財団
TEL:03-5540-3522 FAX:03-5540-3525



やさしさを ありがとう

平成24年7月21日～平成24年9月20日

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。預託や寄付いただいた物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。下記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬称略・順不同)

福祉基金											
大鳥羽	檜鼻	元	200,000円	群馬県	中西	和廣	200,000円	京都府	竹村	洋一	100,000円
南	東	繁樹	100,000円	東京都	小林	栄三	300,000円	匿名			300,000円

物品預託					
能登野	村田	明子	レクリエーション用品	匿名	シルバーカー2台
				匿名	介護用品
				匿名	介護用品